## 作業学習 ものづくり関連 <受注班>

目標	じゅちゅうさぎょう はたけさぎょう とお のうぎょう ・受注作業と畑作業を通して、農業やものづくりを通じ、地域や社会の健全で持続的な発展に寄与する はくぎょうじん ひっよう ししっ のうりょく み っ 常業人として必要な資質・能力を身に付ける。
授業でつけたい将来の生活に向	<ul> <li>きょうごう</li> <li>・挨拶の慣行、礼節のある作業態度</li> <li>・持続して作業できる体力、持続力</li> <li>・自分の役割を成し遂げる力(責任感)</li> <li>・安全面、衛生面に関する意識と習慣</li> <li>・コミュニケーションを図りながら協力して作業する力</li> </ul>
たいカ	<ul> <li>・自身と周囲の安全を確認しながら作業する態度と習慣</li> <li>・自的に応じて工具や農具を選択し、適切に操作する知識と技能・習慣</li> <li>・部品や製品、作物などを大切に扱い、よりよい仕上がりを目指すための態度や技術のうきできます。 またまます またまます またまます またまます またいどの またいどの あっかい またいせつ あっかい よりよい仕上がりを目指すための態度や技術のうき さくもつ せいちょう いしき きぎょう すず める計画性</li> </ul>

## 学習評価

		観点	評価について
а	知識・技術	エ美(工具や機械の取り扱い)、農業(野 意味・草花の栽培)に関することについて理 がしているとともに、関連する技術を身に 付けている。	こうぐ のうぐ と あつか 工具や農具の取り扱い きぎょうこうてい 作業工程 きぎょう せいかぶっ 作業の成果物 せいかくせい 正確性
b	思考·判断·表現	こうぎょう のうぎょう かん かだい はっけん しょくぎょうにん 工業、農業に関する課題を発見し、職業人 かたい かいけつ に求められる倫理観を踏まえ課題を解決 する力を身に付けている。	報告・連絡・相談・質問 ・連絡・相談・質問 ・宣之の役割と周囲との役割分担の認識 ・できまだか、みとお 出来高の見通し・グループでの作業状況の把握 を合えが、こうりつせい 安全性・効率性 りょう ふりょう みもわ よぎょうじょうきょう はあく の見通し・グループでの作業状況の把握 を大が、こうりつせい 安全性・効率性 りょう ふりょう みもわ 良、不良の見分け
С	主体的に学習に 取り組む態度	よりよい社会の構築を目指して自ら学び、 しゃかいこうけん しゅたいてき きょうどうでき と 社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む たいど みっ 態度を身に付けている。	大切にする態度 物を大切にする態度 ・ 良い仕上がりを目指し取り組む態度 なかましまがりを目指し取り組む態度 なかましまがりでである。 中間と協力して作業に取り組む態度 にでくるできます。 持続して作業に取り組む態度

# 関連する行事等

がいぶこうし じゅぎょう 外部講師による授業

#### 作業学習 ものづくり関連 <受注班 1学年>

	学習内容	学習のねらい	自己評価
	世中 5 p 3 p 3 p 5 p 5 p 5 p 5 p 5 p 5 p 5 p	(知)ものづくりの意義や安全に作業するための基本的な事柄を 理解する。	
前 期 I	・機器類(バソコン等) の分解・分別 ・部品の袋詰め ・部品の検品	(知)指定された基本的な工具を正しく使って作業する力を身に付ける。	
期 • II		(知)写真や指示書を見て作業に使用する部品類や道具が分かる。	
期		(思)指示書を見て、示された手順に従って正確に作業する。	
<b>後</b> 期		(知)検品の確認ポイントを理解する。	
I 期 •		りょうひん ふりょうひん はんだん (思)良品と不良品を判断する。	
I 期	のうえんけいさぎょう 農園芸作業	(知)種や笛を丁寧に扱い、播種や定植、施肥の技術を身に付ける。	
	・草花等の栽培と管理	(知)草花などの栽培についての知識を身に付ける。	
		(思)道具類を安全に使用する。	
	たいど いまく 態度・意欲 かなこ へんじ ・挨拶・返事	(主)礼儀にかなった言葉で基本的な挨拶や返事をする。	
	* 作業意欲 - 作業意欲 - 集中力 * 集中力 * 体力	(主)作業意欲を態度等(話を聞く態度や清潔感のある身だしなみ等)で表す。	
各 班 共 通	* 責任感 * 責任感 * 安全面 * 協調性	(主)作業に集中して取り組むことのできる体力がある。 (2 校時程度)	
ш	・コミュニケーション ・作業力	(主)教師の指示に従って、自分の役割を果たしながら、仲間を協力して仕事を最後までやり遂げる。	
		(主)教師の指示に従って、設定した首標を意識して従業に取り組む。	

## 作業学習 ものづくり関連 <受注班 2学年>

	学習内容	学習のねらい	自己評価
	じゅちゅうさぎょう 受注作業	(知)ものづくりの意義や安全に作業するための基本的な事柄を理解 する。	
	* 機器類(パソコン等) の分解・分別 ・部のの袋詰め ・部ののが検はいる。 ・部品のは検はいる。 ・部品及び製品の組立 て	(思)目的に応じた工具を選び、正しく使って作業する力を身に付ける。	
		to sto solves ste (知)物や部品の名称を覚える。	
   前   期		(知)手順を覚えて正確に作業をする力を身に付ける。	
/		(思)作業の効率化を図る。	
後期		(思)作業内容に応じて身の回りの環境を整える。	
	のうえんけいさまう 農園芸作業 ・野菜等(パンの具材) の栽培と管理	(知)鍬の握り方や持つ姿勢、正しい使い方を理解し、畝の高さが均 等になるように土を盛る。	
		(知)定植、播種、脇芽取りを正確に行う。	
		(思)作物の色や大きさを見て収穫時期を判断する。	
		(思)作物を丁寧に扱い収穫する。	
	たいど ・ 意欲 態度・意欲 ・挨拶・返事 ・挨ぎまういょく ・作業意欲 ・集中力 たいりょく ・体力	(主)礼儀にかなった言葉で自分から積極的に挨拶や返事をする。	
		(主)作業意欲を態度(話を聞く態度や清潔感のある身だしなみ 等)等で表す。	
各班共通	せきにんかん ・責任感 あんぜんめん ・安全面	ciếょう しゅうちゅう (主)作業に集中して取り組むことのできる体力がある。 はんにちていど (半日程度)	
	きょうちょうせい ・協調性 ・コミュニケーション さぎょうりょく ・作業力	(主)自分の役割を果たしながら、周囲の人と協力して仕事を最 後までやり遂げる。	
		(主)自分で設定した目標を意識して作業に取り組む。	

#### 作業学習 ものづくり関連 <受注班 3学年>

	学習内容	学習のねらい	自己評価
	を ・機 ・機 ・機 ・機 ・分解 ・分別 ・部 ・部 ・部 ・部 ・部 ・部 ・部 ・部 ・部 ・部	(知)ものづくりの意義や安全に作業するための基本的な事柄を 理解する。	
		(思)電動工具を含む様々な工具の中から、目的に応じた物を選び、正しく使って作業する力を身に付ける。	
		かくじゅちゅきぎょう てじゅん おぼ さぎょう おこな (知)各受注作業の手順を覚え作業を行う。	
前期		(思)受注している作業が社会でどのように役立っているかを考える。	
後		(思)作業の効率化を工夫しながら作業を進める。	
期		(思)作業内容に応じて身の回りの環境と作業場全体の環境を整 える。	
	のうえんけいさぎょう 農園芸作業 ・ 野菜等(パンの具材) の栽培と管理	(思)畝幅と畝間の計測やマルチングシート張りなどの作業を正確 に行う。	
		(知)耕運機の基本操作方法を覚え、畑の指定された範囲を正確 たがや に耕す。	
		さくもつ できだか せいいくじょうきょう はぁく (思)作物の出来高や生育状況を把握する。	
	た態 ・ は	(主) 礼儀にかなった言葉で状況に応じて挨拶や返事をする。	
		(主)作業意欲を態度(話を聞く態度や清潔感のある身だしなみ等)等で表す。	
各 班 共 通		(主) 一日を通して作業に集中して取り組むことのできる体 力がある。	
」   		(主) 自分の役割を果たしながら、周囲の人と協力して仕事を最後までやり遂げる。	
		(主)自分で設定した目標を意識して作業に取り組み、改善を図ろうとする。	